CNC普通旋盤
【株式会社TAKISAWA　TAC-510　L10】

【設備の特徴】

本装置は、加工物を主軸にチャッキングして回転させ、バイトやドリルなどを刃物台や心押し台に取り付けて切削加工する装置です。本装置では、ハンドル操作による手動加工に加え、CNC（コンピュータ数値制御）による自動加工が可能であり、外径加工、内径加工、端面加工、ネジ切り加工、外径・内径のテーパ加工等が可能です。これにより、自動車・航空機・医療・電気電子等の部品加工や試作開発に活用することができます。

【設備の仕様概要、技術内容】

■主な特長

・汎用旋盤のように手動ハンドルの操作で加工することが可能
・NC知識を必要としない対話型ガイダンス機能搭載
・一度ネジ加工を行ったワークを掴み直し、再度ネジ加工が可能

■仕様概要

ベッド上の振り	510 mm
センタ間距離	1010 mm
主軸回転数	20～2000 min^{-1}
主軸貫通穴径	Φ 77 mm
バイト角サイズ	25 × 25 mm
心押軸テーパ穴	MT No.5
最小設定単位	0.001 mm

■効果が期待される利用分野

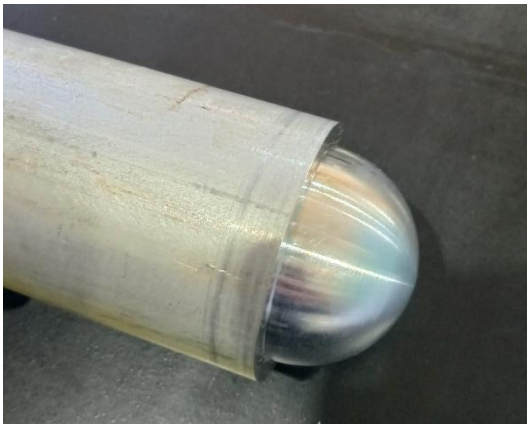
1．輸送機器産業分野（自動車・航空機部品等の部品加工）
2．エレクトロニクス産業関連分野（電気・電子部品の部品加工）
3．その他（試験片の製作）

【加工事例】

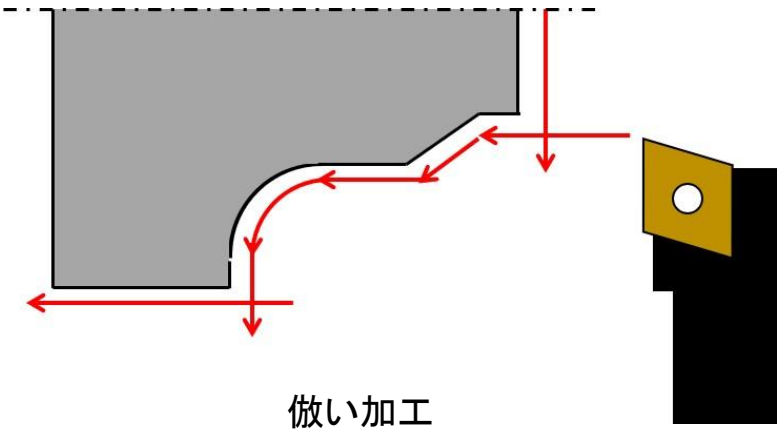
■効果的な利活用の例

段付き・ネジ加工

テーパ・R形状加工



半球形状加工



倣い加工

【お問い合わせ先】

秋田県産業技術センター

先進プロセス開発部　スマートものづくり技術チーム　　小松　和三

TEL：018-862-3414　／　FAX：018-865-3949

E-Mail：soudanshitu@aitc.pref.akita.jp

〒010-1623　秋田県秋田市新屋町字砂奴寄4-11　／　https://www.aitc.pref.akita.jp/